

修復治療におけるこれからの展望 成功に導くチームアプローチの重要性



「修復治療を成功させるための臨床的ガイドライン」

Dr. Kenji Tsuchiya



「クリニカルワーク」

DT Satoshi Tsuchiya



「審美歯科治療における必要な知識&技術」

DH Kazuko Tsuchiya



土屋 賢司 先生

1958年 神奈川県出身
1983年 日本大学歯学部卒業
1986年 USC研修 Raymond L Kimに師事
1989年 千代田区麹町に土屋歯科クリニックを開業
2003年 千代田区平河町に
オーラルケア・エステティック・インプラントセンターを設立

日本顎咬合学会指導医 日本歯科補綴学会会員
日本歯周病学会会員 日本歯科審美学会会員
日本口腔インプラント学会会員 SJCDインターナショナル常任理事
東京SJCD前会長
ノーベルバイオケア・リプレースメント公認インストラクター

土屋 覚 先生

1960年 長野県出身
1980年 東邦歯科理工専門学校卒業
1985年 デントクラフト設立
1988年 山崎長郎に師事

東京SJCD会員

土屋 和子 先生

1977年 兵庫歯科学院専門学校歯科衛生士科卒業
1981年 Raymond L Kimに師事
1982年 フリーランスとなる
現在は、土屋歯科クリニックと植松歯科医院の2院にて勤務

東京SJCD会員
歯科衛生士臨床インストラクター
デンタルビジネス・コミュニケーショントレーナー
NLPマスター
生活習慣病予防士

前回私と土屋覚にとって初の神戸での講演会から一年が過ぎた。一日を費やして二人で伝えたメッセージはどのように受け取られ、受講した先生方の一年にどのような影響を与えたのであろうか。

この一年間も新しい材料の臨床経過やそれらに関する研究によって日々臨床を向き合う我々にとって重要な情報に溢れた一年となった。特に審美症例の予後長期安定に不可欠な歯周組織に関する理解は躍進し数年前に注目を浴びた術式を覆す説も表れる等、今後も目を離せない展開が続く。そのような状況の中で日々臨床決断を迫られる我々が提示出来る最良の選択肢は何か、一年前と比べ何が証明され何が再考を必要とされたのか、何が我々の哲学を更に強め何が新しく付け加えられ、そして変わらないものとは何なのか。

今回は前回の演者である私と土屋覚に予後のメンテナンスに不可欠な存在である衛生士の土屋和子を加え、我々3人が一つの症例に対してどのように治療方針を設定し、その治療方針に沿って取り組むかをそれぞれの視点から解説したい。臨床には決してゴールというもの無く我々には止まることが許されない。様々な解釈と理論が溢れる中、我々3人が積み重ねてきたコンセプト(症例)、また麹町で開業してから20年を迎えた私の軌跡と展望が日々の日常臨床と向き合う先生方にとって指標となれば幸いである。

土屋 賢司

■参加お申し込み方法

お申し込みは下記参加お申し込み欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。必要欄に記入された申し込み用紙が届きましたら弊社より振込用紙を送付させていただきますので、受講料を下記口座にお振込み下さい。ご入金をもって正式受付とさせていただきます。領収書は振込用紙の控えをもって代えさせていただきます。

お申し込み後のご解約は講演会日1ヶ月前(平成20年11月7日)迄のものにつきましてはお振込みいただいた金額から振込み手数料を差し引いた金額を返却させていただきます。平成20年11月7日以降のご解約については頂いた受講料を返金致しかねますのでご了承ください。

FAX: 078-303-2151

■参加お申し込み欄

参加者ご氏名

_____ ① _____
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

いづれかに○をつけてください
歯医・技・衛

歯科医院名

ご連絡先

TEL: _____ FAX: _____

住所:

E-mail:

振込先: 郵便振替番号 00970-7-72092
加入者名 株式会社 茂久田商会

□データ廃棄希望

受講申込書に記載された個人情報を「各種セミナー 製品情報 ご案内」等の送信/送付データとして使用させていただく場合がございます。尚、いただいた依頼事項処理後データ廃棄を希望される方はデータ廃棄希望欄にチェックの上、送信ください。

2008年12月7日(日)10時~17時

■会場: 兵庫県立美術館 ■定員: 250名

■受講料(昼食代は含みません):

歯科医師 13,000円・技工士 6,000円・衛生士 4,000円

■お申込み・お問合せ: 株式会社 茂久田商会

078-303-8241 担当: 福岡

